総合

6～7月 民泊の宿泊実績
前期比8％増101万人泊

観光庁が6日に発表した2019年6～7月の住宅宿泊事業(民泊事業)の宿泊実績は、延べ宿泊者数が101万人泊で、前期(19年4～5月)比8・3％増となった。延べ宿泊者数の上位の都道府県は東京都、北海道、大阪府など。届け出住宅1件当たりの宿泊日数(宿泊が行われた日数)は、年間では180日の上限があるが、6～7月の2カ月間の平均は20・3日となった。

住宅宿泊事業法で義務付けられた2カ月ごとの宿泊実績の報告に基づく集計。6～7月分の集計は2日時点で、報告件数は1万5463件(報告率85・9％)。

延べ宿泊者数は、届け出住宅数の増加に伴って伸びている。18年10～11月に56万9千人泊となり、初めて50万人泊を突破した後も増加傾向で、19年6～7月は100万人泊を超えた。

19年6～7月の延べ宿泊者数を都道府県別の上位について見ると、①東京都(前期比1・2％減の43万人泊)②北海道(同95・4％増の16万2千人泊)③大阪府(同2・2％増の14万2千人泊)④沖縄県(同50・7％増の5万人泊)⑤福岡県(同9・0％減の3万9千人泊)⑥神奈川県(同73・9％増の3万3千人泊)⑦愛知県(同7・5％増の2万9千人泊)⑧京都府(同33・7％減の2万4千人泊)⑨千葉県(同12・2％減の1万8千人泊)⑩広島県(同10・8％減の1万人泊)―などだった。

一方で宿泊者数(実宿泊者数)は、前期比4・5％増の35万人で、内訳は訪日客が26万9千人(構成比76・9％)、国内客が8万1千人(同23・1％)。訪日客は前回比9・9％増、国内客は同10・1％減となった。

訪日客の国・地域別の宿泊者数の上位は、①中国7万6千人(訪日客に占める構成比28・1％)②韓国3万8千人(同14・3％)③米国2万9千人(同10・9％)④台湾2万4千人(同8・9％)⑤香港2万人(同7・6％)。東アジアが58・9％を占め、続いて東南アジアが13・2％、北米が12・6％など。

届け出住宅1件当たりの宿泊日数は、都道府県別の平均で見ると、上位は①東京都24・4日②愛知県23・9日③兵庫県23・3日④北海道22・2日⑤大阪府20・7日―などだった。【尚野悟】

住宅宿泊(民泊)事業の2019年6～7月の宿泊実績　※前回比＝2019年4～5月の実績との比較

自治体	宿泊者数		延べ宿泊者数		届け出住宅1件当たり宿泊日数
	人数(人)	前回比	人数(人泊)	前回比	日数(日)
全国	350,197	104.5%	1,010,308	108.3%	20.3
北海道	63,834	180.1%	162,277	195.4%	22.2
青森県	335	64.5%	580	69.8%	10.1
岩手県	288	69.6%	350	72.2%	3.6
宮城県	1,523	93.7%	2,768	100.6%	11.6
秋田県	113	39.9%	157	43.4%	5.3
山形県	198	86.1%	344	104.6%	8.6
福島県	796	89.1%	1,056	92.1%	8.8
茨城県	1,025	98.7%	1,783	75.0%	9.7
栃木県	2,590	100.8%	4,015	104.9%	9.0
群馬県	1,264	93.6%	2,029	91.8%	7.8
埼玉県	2,206	78.6%	7,181	92.9%	16.9
千葉県	8,407	94.6%	17,914	87.2%	17.4
東京都	117,396	97.2%	430,190	98.8%	24.4
神奈川県	10,375	107.1%	33,400	173.9%	18.6
新潟県	879	61.8%	1,176	60.0%	5.2
富山県	1,203	62.9%	1,899	69.3%	10.3
石川県	1,768	71.4%	3,265	74.6%	16.6
福井県	162	70.1%	176	64.9%	5.9
山梨県	4,498	92.6%	5,931	103.6%	11.8
長野県	1,111	98.6%	1,675	103.6%	7.0
岐阜県	3,654	75.2%	4,382	77.1%	8.5
静岡県	3,897	115.5%	3,547	45.0%	11.9
愛知県	12,209	98.1%	28,645	107.5%	23.9
三重県	1,544	83.8%	2,069	83.5%	7.4

自治体	宿泊者数		延べ宿泊者数		届け出住宅1件当たり宿泊日数
	人数(人)	前回比	人数(人泊)	前回比	日数(日)
滋賀県	843	66.5%	1,420	64.5%	9.6
京都府	7,764	62.2%	23,793	66.3%	16.6
大阪府	37,452	97.5%	141,891	102.2%	20.7
兵庫県	1,812	78.7%	3,841	82.4%	23.3
奈良県	1,531	60.6%	2,198	62.7%	6.4
和歌山県	3,409	116.7%	4,572	117.3%	8.9
鳥取県	389	84.0%	557	92.2%	11.1
島根県	243	64.6%	362	83.6%	4.0
岡山県	776	78.9%	1,172	79.6%	9.0
広島県	4,251	70.9%	9,637	89.2%	15.1
山口県	208	70.0%	236	59.6%	6.5
徳島県	501	66.4%	810	78.8%	11.4
香川県	1,333	90.7%	2,751	96.1%	16.2
愛媛県	797	74.3%	1,180	81.7%	8.1
高知県	376	89.5%	527	88.0%	8.7
福岡県	19,243	91.3%	39,111	91.0%	20.1
佐賀県	619	93.5%	1,161	126.7%	17.2
長崎県	1,629	117.0%	2,998	140.9%	14.2
熊本県	921	80.6%	1,548	84.7%	11.9
大分県	438	79.1%	681	102.4%	5.9
宮崎県	721	99.0%	1,221	111.8%	10.6
鹿児島県	910	105.4%	1,981	101.9%	11.4
沖縄県	22,756	142.9%	49,851	150.7%	17.9

観光庁集計・9月2日時点

全国の民泊届け出住宅数
8月時点で1万8111件

住宅宿泊事業法(民泊新法)に基づく全国の届け出住宅数は、観光庁の8月15日時点の集計で1万8111件となった。1カ月前の7月16日時点に比べて768件の増加。民泊事務を取り扱う自治体別での上位は、大阪市の2640件、札幌市、新宿区(東京都)の1188件などだった。

大阪市、札幌市、新宿区に続いて届け出住宅数が多い自治体は、④福岡県999件⑤沖縄県873件⑥豊島区(東京都)832件⑦渋谷区(同)677件⑧京都市614件⑨台東区(同)613件⑩北海道520件―など。

届け出住宅数は、届け出件数から事業廃止件数を引いた数で、8月15日時点の届け出件数の累計は1万9436件、事業廃止件数は1325件となった。

体験型宿泊に特化 予約サイトを刷新
STAY JAPAN

百戦錬磨(本社・仙台市)はこのほど、民泊サイト「STAY JAPAN」を全面刷新し、地方のユニークな体験型宿泊施設に特化した予約サイトにリニューアルした。

これまでも農泊などを多く掲載してきたが、地方のインバウンド拡大を見込んでリニューアル。「知らない日本に泊まってみよう」をコンセプトに、漁師民泊、寺泊、陶芸家泊、古民家泊などを掲載している。

掲載施設の例は、陶芸体験や窯元巡りができる「アートスペース蔵」(三重県伊賀市)、山村に立地する築150年の古民家「ほろはの家」(岩手県一関市)、2020年夏にオープン予定の〝城〟に泊まる「平戸城懐柔櫓」(長崎県平戸市)など。

リニューアルを記念した「5％割引クーポンキャンペーン」も実施中。

逆境をチャンスに
―旅館の再生プラン〈487〉

青木　康弘

前回に引き続き、予算や人員に限りのある中小旅館・ホテルでもできる滞在中サービスの魅力アップ策を紹介しよう。旅館・ホテルの滞在中の満足度は、チェックイン後や夕食後に提供される館内外のサービスで一層高めることができる。

中小規模の館は、料理にこだわりをもつ傾向にあるが、必ずしも食材原価に比例して夕・朝食の顧客満足度が上がるとは限らない。むしろ、食材原価を適度に抑制して、滞在中サービスや客室リニューアルのための資金に充当した方が良いケースもある。

例えば、宿泊単価が1泊2食で1人3万円、食材原価が9千円の館を想定してみよう。売り上げに対する食材原価は30％に及び、人件費や諸経費を控除すると利益を残すことは難しい。

業界の相場を考えると、メニューを根本的に見直して6千円程度に抑えるよう料理長へ依頼するのが望ましい判断だが、リピート客がいると館の都合で一方的に経費削減をするのを躊躇(ちゅうちょ)しがちだ。

滞在中の魅力アップ策 ②

このようなケースでは、お客さまへ投下する経費の総額は変えずに、より高い顧客満足が期待できる施策が取り組みしやすいだろう。例えば、料理原価を1人3千円削減する代わりに千円を館内の料飲サービスへ、千円をアクティビティへ、残り千円を施設リニューアルのための資金とするのだ。

料飲サービスの充実のために1人千円の予算があれば、レストランや客室冷蔵庫のドリンクや夜食などの無償提供を行うことができる。一部の高級業態で実施しているオールインクルーシブのサービスに近いものを取り入れることが可能となる。

アクティビティの充実のためには1人千円の予算があれば、案内スタッフを配置して地域の魅力にあふれた思い出深い体験を提供することができるだろう。例えば山間やリゾート地の館であれば星空体験や野生動物ウオッチングに連れて行っても良い。天体望遠鏡を用意すれば、より個性を出すことができる。

現状支出している料理原価、諸経費が顧客満足度の向上に最適なバランスで活用されているか総点検してみよう。もし経費をかけている割にお客さまが満足していないということであれば支出配分を変えてみることをおすすめする。

(アルファコンサルティング代表取締役)

全国ほんもの体験フォーラム
来年3月に南信州で

体験型観光の振興に取り組んでいる全国組織「全国ほんもの体験ネットワーク」(藤澤安良会長)の第26回総会が7日、高知県四万十市で開かれた。全国から約60人が参加した。「全国ほんもの体験フォーラム」を来年3月に長野県南信州で開催することを発表した。

冒頭、四万十市の中平正宏市長が登壇し、開催地歓迎のあいさつを行った。総会では、「事故やトラブルに対する安全対策」「インバウンド対応」などについて意見が交わされたほか、新たな加盟組織として愛媛県の八幡浜市ふるさと観光公社の入会が承認された。

2019年度の第16回「全国ほんもの体験フォーラムin南信州・長野」の開催概要も発表された。長野県南信州は、第1回のフォーラム開催地で今回が2回目の開催となる。日程は来年3月20～22日の3日間。20日が体験ツアー、21日が全体フォーラム、22日が課題別研究会と体験ツアーを行う。メイン会場は飯田文化会館。

21日の全体フォーラムでは、京都府立大学副学長の宗田好史氏による基調講演を予定。テーマは、「南信州地域観光の未来をイタリアの地方都市のスローツーリズムに学ぶ」(仮題)。併せて、全国の先進的な地域のキーパーソンによるパネルディスカッションなどを行う。受け入れは主に、飯田市の南信州観光公社が担い、県内外から約1200人の来場を見込んでいる。

四万十市で開かれた総会

総会では、次回の全国ほんもの体験ネットワーク総会の開催概要も報告された。場所は福島県の南会津町で10月3日の開催。総会と併せてコーディネーター研修会、尾瀬ハイキングなどのエクスカーションツアーを行う。受け入れは南会津農村生活体験推進協議会。

スポーツ文化観光で先進的取り組み募集
観光庁などが審査、表彰

観光庁はこのほど、スポーツ庁、文化庁と共同で「スポーツ文化ツーリズムアワード2019」の公募を開始した。スポーツや文化と結び付いた観光の推進に寄与する先進的な取り組みなどを募集し、有識者の審査などを経て選定、表彰する。応募は10月10日まで。

アワードは、「スポーツ文化ツーリズム賞」「スポーツツーリズム賞」「文化ツーリズム賞」で構成する。

応募の主体は、原則として自治体、団体、旅行会社などで構成される協議体。

表彰の対象は次の全ての要件を満たす取り組みやイベント。①「スポーツ」と「文化資源」のうち、いずれかまたは両方と結び付いた「観光」に資する取り組み②国内外の旅行者の増加、長期滞在を促す仕組みや地域への経済効果波及につながる工夫があること③地域の活力の着実な増加につながること④過去1回以上開催されていること。

応募を期待する取り組みやイベントのイメージは、スポーツや芸術・文化鑑賞を体験できる長期滞在型レジャー、世界文化・自然遺産の中でのウォーキング、伝統文化を取り入れた踊りの体験など。

応募要領は観光庁、スポーツ庁、文化庁のホームページに掲載されている。

オマツリジャパンの毎週祭日 ①

海に紙吹雪がまかれ、神の国への道が開く

漁師町でひな祭りルーツ探訪
淡嶋神社のひな流し(和歌山市)

私は「奇祭ハンター」として毎月、日本全国へと奇祭旅を行っている。今回の旅の日付は3月3日、ひな祭り。目的地は和歌山市加太にある淡嶋神社だ。人形供養で有名な淡嶋神社では3月3日、ひな祭りの原型となったと言われる「ひな流し」が行われる。全国から寄せられたひな人形たちを海に流して供養するのだ。

最寄りの加太駅に到着すると、加太は紀淡海峡に面する漁師町だった。名産の真鯛(まだい)をはじめ、しらす丼やサザエのつぼ焼きなどの海産物が豊富で、加太淡嶋温泉だってある風情ある町並みだ。

駅から淡嶋神社まで徒歩20分。境内にはその数2万体ともいわれる人形が所狭しと並べられていた。ひな人形だけではない。日本人形や招き猫、狸の信楽焼きだってある。中には髪が伸びる人形も安置されているという噂だが、本当だろうか。

境内で待つこと約1時間。大量のひな人形を乗せた白木の船が3隻、神主を先頭にこっちへやってきた。白木の舟をかつぐのはすべて女性。ひな流しだから、当然か。

大量のひな人形は境内を出て、やがて海岸をのぞむ桟橋へと運び込まれた。見学に来ていた幼稚園児たちのうち、女の子だけが桟橋へと降りることを許された。「女の子だけずるい～」。男の子たちから非難の声が飛ぶ。「ひな祭りだからね～」と先生。

やがて神事が始まり、神主さんが色とりどりの紙吹雪を宙に撒(ま)いた。紙吹雪には、神の国の扉を開く意味があるらしい。偶然、風向きが良く、紙吹雪は私が立っている位置へと飛んできた。そこで撮れた偶然の一枚が、掲載した写真である。神事の後、ひな人形は無事、海へ、神の国へと旅立っていった。われわれ一同は厳かな気持ちでそれを見送った。(奇祭ハンター・オマツリジャパン＝日本初の祭りサポート専門会社。「祭りで日本を盛り上げる」を目標に掲げ、祭りのコンサルティング、プロモーション、日本最大級のWEBプラットフォーム運営など、地方創生に取り組む。

※オマツリジャパンのライターが全国の魅力的な祭りを紹介します。

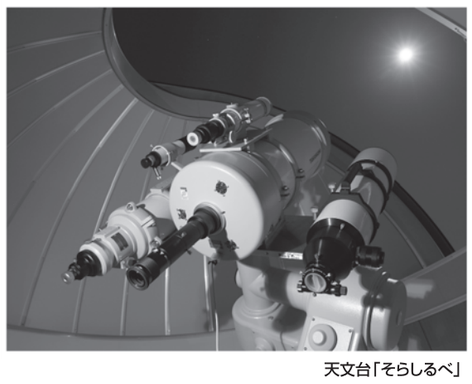
岐阜城と金華山に一番近い宿
NHK大河ドラマ「麒麟がくる」2020年1月放送開始！
5つ星の宿
新緑の金華山
きらめく長良川
ここにしかない
令和の日本があります

ぎふ長良川温泉　ホテルパーク　〒500-8009 岐阜県岐阜市湊町397-2　TEL.058-265-5211

新潟・赤倉温泉
越後の人間味が売り物の旅の宿です

外観
越後の名物は米、酒、肴と表現されており、豊かに四季毎に変わる自然の恩恵を活して、心休まるおもてなしが売り物のホテルとして毎日がお客様と新しい気持ちの触れ合いをつくります。

露天風呂
赤倉ホテル
新潟県妙高市赤倉温泉
TEL.0255-87-2001
http://www.akakura-hotel.com/

ワンランク上の、温泉と星空の癒やしを

天文台「そらしるべ」
どのお風呂も、至福の解放感に浸れます。
山あいの静かな風情の中で、なにもかも忘れて豊富な湯にどっぷり浸かり、心ゆくまで身を委ねてみませんか。
せせらぎの音、葉擦れの音、鳥のさえずり、そして静寂に、……
非日常の贅沢なやすらぎから、朝日への新しい力が湧いてくることでしょう。

竹林の湯
お風呂はすべて、源泉100％のかけ流し。
さらに毎日、清掃とお湯の入れ替えをしております。濾過循環をしていない本物の温泉・清潔な温泉を心ゆくまでお楽しみください。
優彩の温泉
敷地内自家源泉/源泉温泉:80度/泉質:ナトリウム-硫酸塩-塩化物温泉
熊本県阿蘇郡南小国町黒川温泉　〒869-2402
TEL.(0967)44-0111　FAX.(0967)44-0115
ホームページアドレス http://yusai.com
湯峡の響き　優彩

淡路島洲本温泉
淡路インターナショナルホテル
ザ・サンプラザ
〒656-0023　兵庫県洲本市小路谷1279-13
TEL：0799-23-1212　FAX：0799-22-5823
http://www.the-sunplaza.co.jp
e-mail:info@the-sunplaza.co.jp